

もくじ

1. 設置される方へのお願い	1
2. 安全上のご注意	2
3. 設置前のご確認	3
4. 設置方法	3～5
4-1. 電気配線の接続	3
4-2. 床面のレベル出し	4
4-3. キャビネットの連結	4
4-4. キャビネットの固定	5
4-5. エンドカバーの取付	5
4-6. カウンターの取付	6
4-7. エンドパネルの取付	6
4-8. 扉の調整	6
5. 仕上げ	7
6. 安全点検	7
7. お願い事項	7

1. 設置される方へのお願い

- 本説明書は、家電収納ユニット用です。その他のキャビネットは、それぞれに添付する設置説明書をご覧ください。キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、安全で正しい設置を行ってください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 取扱説明書は流し台に同梱されていますシステムキッチン取扱説明書をご覧ください。なお、家電収納ユニットのみご購入された場合は、弊社営業所から取扱説明書を取り寄せ、お客様にお渡しください。
- 本設置説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後にお客様にお渡しください。

2. 安全上のご注意

必ずお守りください。

設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

- 表示内容を見逃して誤った設置作業をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
	このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

警告

電源は必ず100V・15A以上の専用回路を使ってください。

 火災の原因になることがあります。

電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行ってください。

 接続や固定が不完全な場合は、火災の原因になることがあります。

コンセントへの配線の接続は、確実に奥まで差し込んでください。

 接続が不完全な場合は、接触不良やショートの原因になることがあります。

導体を傷つけないようにしてください。

 接触不良やショートの原因になることがあります。

注意

設置完了後は、扉の傾き・ガタツキ・丁番のゆるみのないことを必ず確認してください。

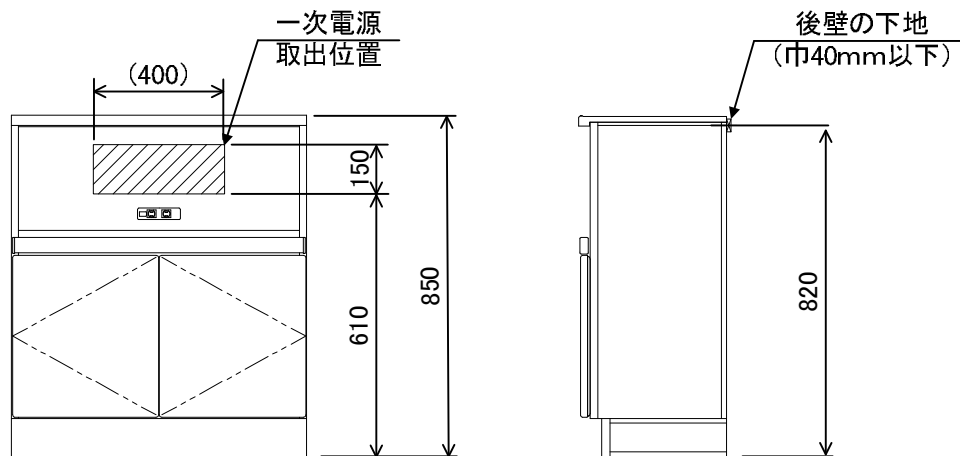
 扉の取付に異常があると、使用中に扉が落下してけがをするおそれがあります。

設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品については、それぞれの注意表示に示がって、正しくお使いください。

 誤った使い方をすると、人体に影響がでたり、使用部材の損傷や劣化の原因になるおそれがあります。

3. 設置前のご確認

- 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 設置する場所の直角・水平レベルを確認してください。
- 電気配線位置を確認してください。(下図)
- 設置する場所の両端が壁の場合、壁間の寸法がキャビネット総間口より6～7mm以上長いことを確認してください。
- 後壁面の下地が十分な強度を有するか確認してください。



※製品高さはカウンターを含む高さです。

4. 設置方法

下記の手順にしたがって設置作業を進めてください。

4-1. 電気配線の接続

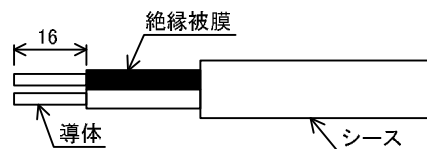


電気工事は、関連する法令・規定にしたがって必ず「有資格者」が行ってください。

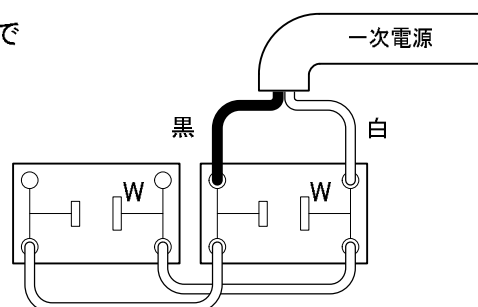


導体を傷つけないようにしてください。
接触不良やショートの原因になることがあります。

- ①1次電源のケーブルのシースと絶縁被覆をむいてください。

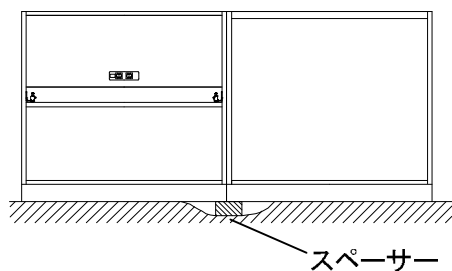


- ②1次電源のケーブルを、コンセントの裏側の挿入面に直角に奥まで確実に差込んでください。(右図)
差込み後、引っ張って接続の確認をしてください。



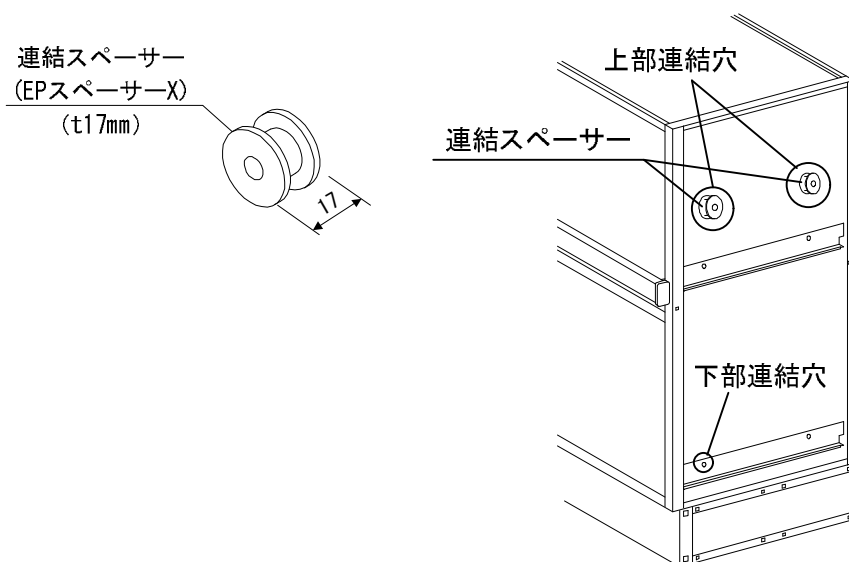
4-2.床面のレベル出し

キャビネットを仮置きし、床面のレベルが出ていない場合は、床とキャビネットの間に適当なスペーサーを入れてレベルを調整してください。



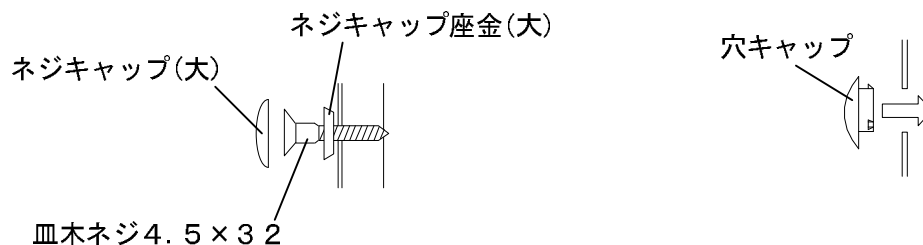
4-3.キャビネットの連結

①上部連結穴(2箇所)に連結スペーサーの穴を合わせて貼付けてください。



②上部、下部の連結穴よりネジキャップ座金(大)を介してネジで固定し、ネジキャップ(大)を装着してください。

③連結しない側板の連結穴には穴キャップを装着してください。



注) ●下部の連結はキャビネット間にスキ間があかないようにするために行ないます。

連結するキャビネットを密着させた状態で軽く締め付けてください。

強く締め付けすぎるとキャビネットが変形し、引出が脱輪したり引出の開閉が重くなるおそれがあります。

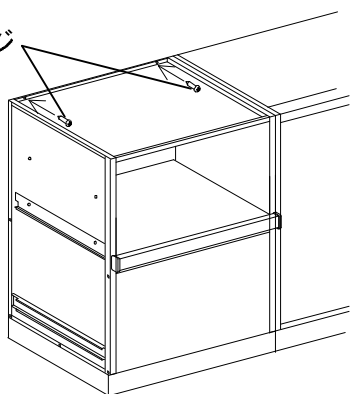
●電気ドライバーは使用しないでください。

●設置完了後に引出の開閉を確認して、重いようであれば下部の連結を緩めて調整してください。

4-4. キャビネットの固定

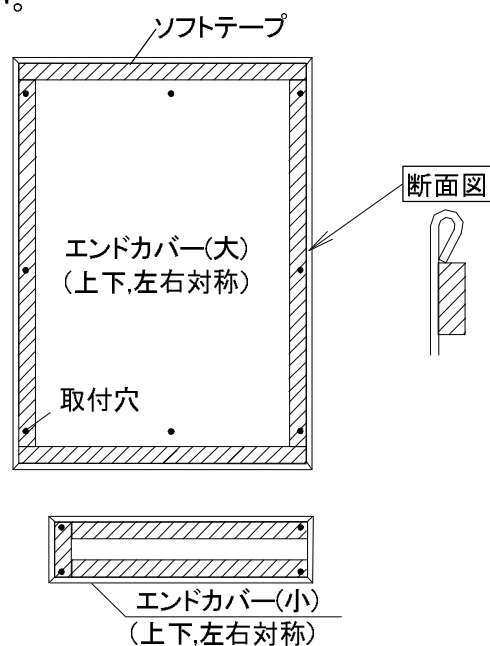
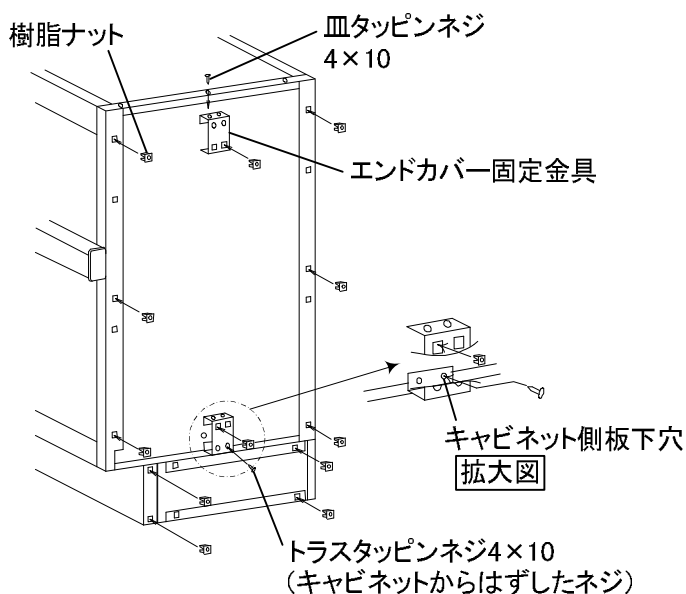
天板からネジ2本で、壁面に固定してください。

ナベタッピンネジ
3.5×30



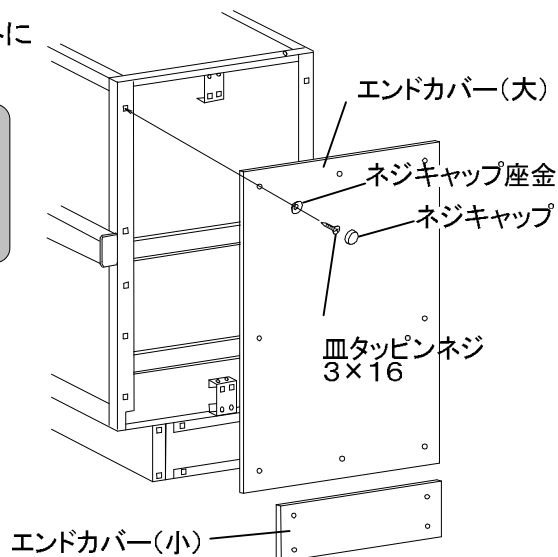
4-5. エンドカバーの取付

- ①エンドカバー固定金具を側板上・下に取り付けてください。側板下部へ取付ける場合は、キャビネットに取り付けているネジをはずして使用してください。
- ②樹脂ナットをキャビネット角穴および金具穴に差し込んでください。
- ③ソフトテープをエンドカバーに貼付してください。



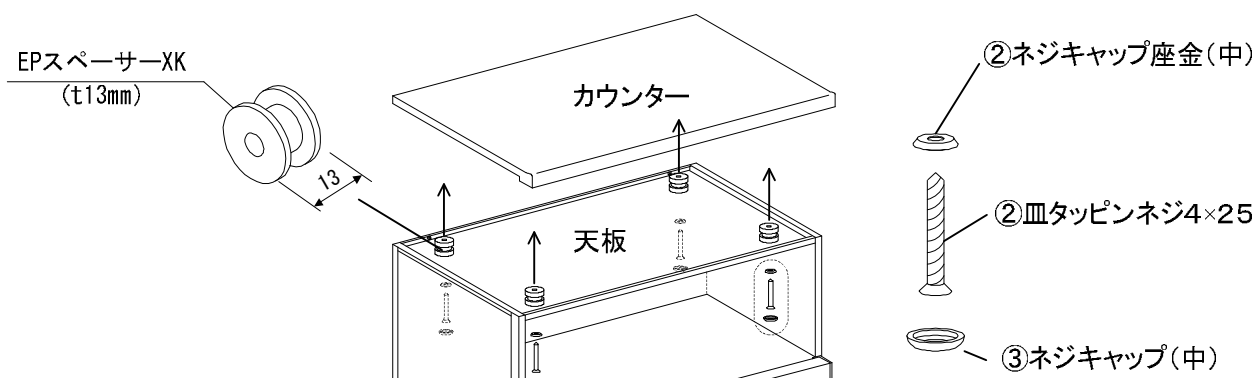
- ④エンドカバー(大)・(小)をネジ、ネジキャップ座金で樹脂ナットにネジ止め後キャップをはめてください。

注) ●エンドカバー(小)を取付けてからエンドカバー(大)を取付けてください。
●エンドカバー(大)と(小)との間にスキがでないようにしてください。



4-6.カウンターの取付

- ①天板の穴(4箇所)にEPスペーサーXKの穴を合わせて貼付けてください。
- ②カウンターをキャビネットにあわせて設置し、天板からネジキャップ座金(中)を介してネジ4本で固定してください。
- ③カウンター固定ネジにネジキャップ(中)を装着してください



4-7.エンドパネルの取付

シンクキャビネットに付属のエンドパネル設置説明書にしたがって設置してください。

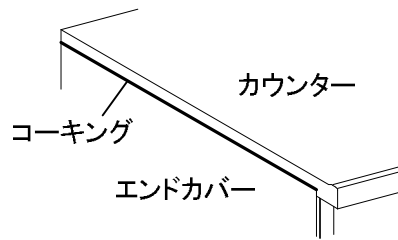
4-8.扉の調整

シンクキャビネットに同梱されているシステムキッチン取扱説明書または設置説明書を参照して、調整を行ってください。

5. 仕上げ

【コーキング処理】

カウンターの周囲等、必要と思われる部分を防カビタイプのシリコンでコーキング処理してください。
エンドカバーを取付けた場合は、カウンターとエンドカバーとのスキをコーキング処理してください。



【清掃】

カウンターおよびキャビネットの汚れ、ゴミ等は、中性洗剤をつけた布でふきとってください。
洗剤を使用した場合は、必ず水拭き、空拭きを行い洗剤が残らないように注意してください。

6. 安全点検

コンセントが通電していることを確認してください。
扉の傾き、がたつきや丁番のゆるみがないことを確認してください。

7. お願い事項

【商品の養生】

すべての設置作業が完了しましたら、カウンターおよびキャビネットを保護養生してください。

【梱包材その他設置用部材の処理】

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

TEL 06-6962-1531

11460214

5J-1

カテンセツセツ(T)